

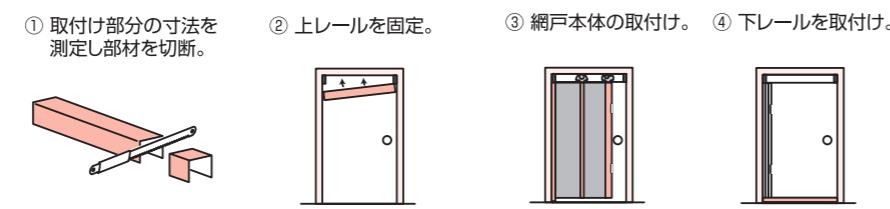
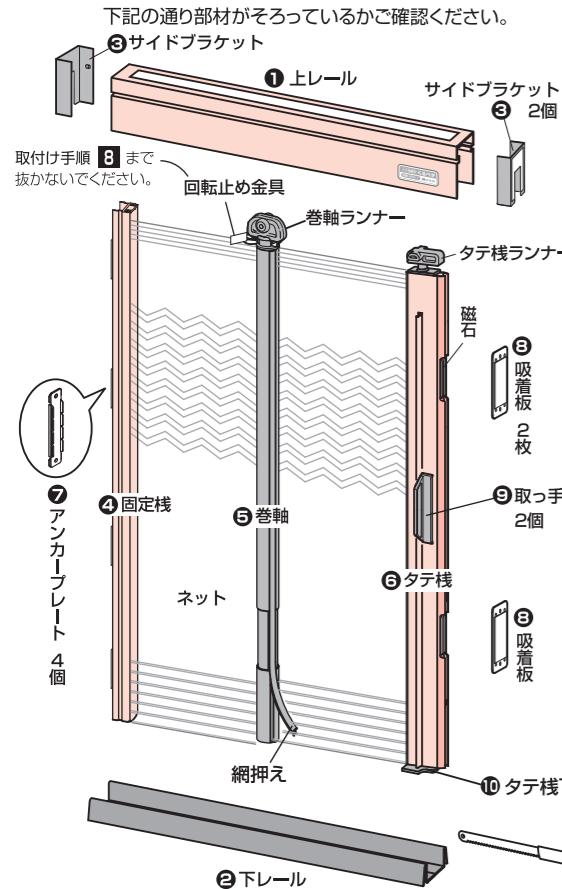
ドア用網戸くるペタ

取付説明書

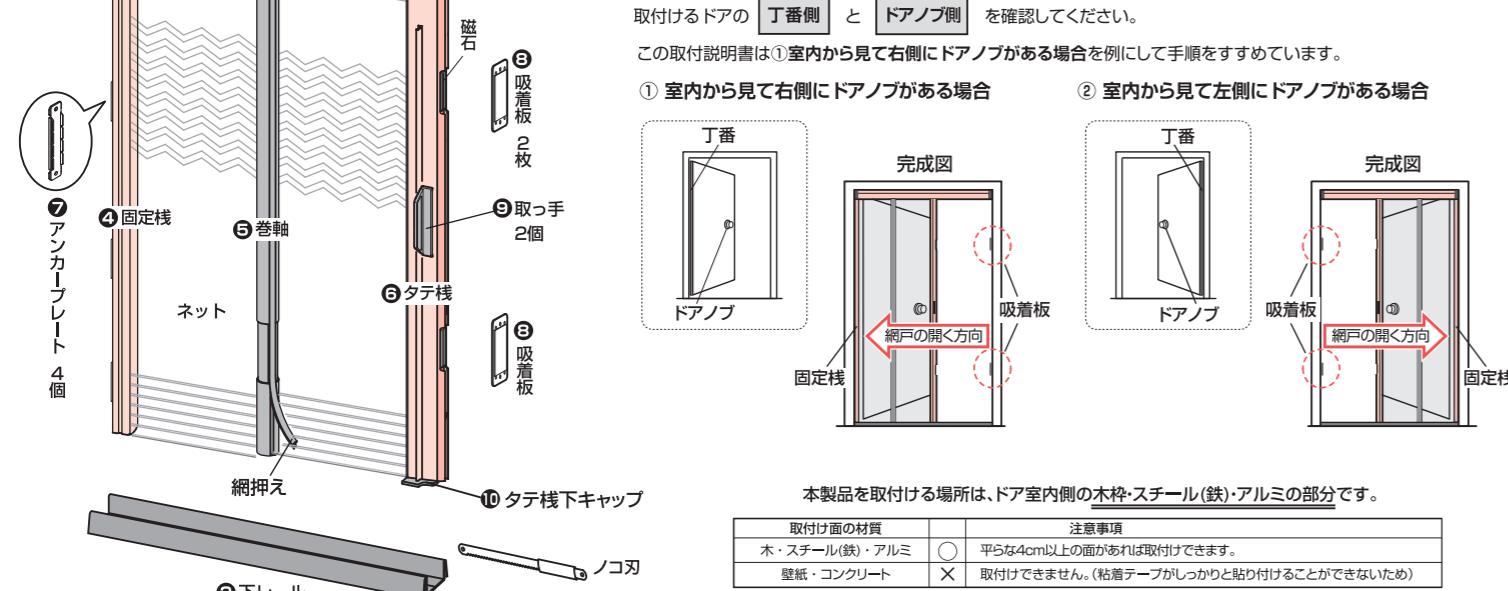
ISO 14001 株式会社川口技研
営業本部 〒333-0844 埼玉県川口市上青木1-14-41
TEL 048(255)5411 FAX 048(255)8228
ホームページ https://www.kawaguchigiken.co.jp/

この度は、ドア用網戸くるペタをお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
お取付け前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお取付け・ご使用ください。（要保管）

部品一覧



おおまかな作業の流れ

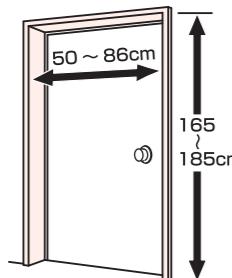


本製品を取り付ける場所は、ドア室内側の木枠・スチール(鉄)・アルミの部分です。

取り付け面の材質	注意事項
木・スチール(鉄)・アルミ	平らな4cm以上の面があれば取付けできます。
壁紙・コンクリート	取付けできません。(粘着テープがしっかりと貼り付けることができないため)

この説明書では取付け面の材質は木(木枠)として説明していますが、スチール・アルミに対して同様の手順で取付けできます。

取付けできる寸法



使用工具

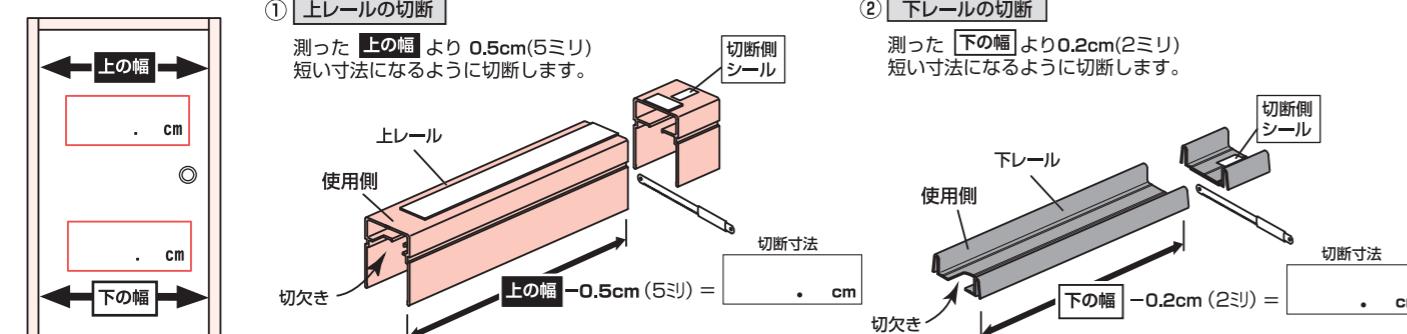


取付け手順

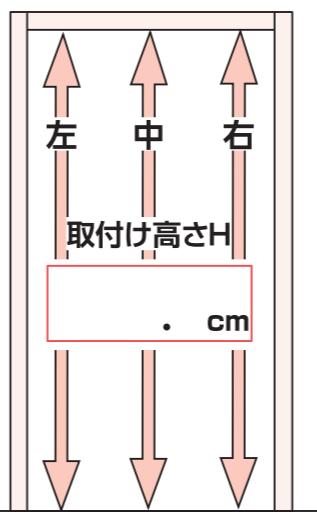
⚠ ノコ刃を使って切断する際はケガには十分ご注意ください。

1 ヨコ部材の切断

網戸を取付ける幅を上下測ってください。ヨコ部材を切断します。



2 タテ部材の切捨て寸法を求める



※ 床から木枠の下面までの高さをメジャーを使用して正確に測ってください。
左・中・右で多少寸法が異なることがあるので3ヶ所測って一番小さい寸法を『取付け高さH』としてください。
『切捨て寸法』を下の式からもとめてください。

$$\text{切る前の取付けられる高さ} \quad \text{取付け高さH} \quad \text{切捨て寸法} \\ 185\text{cm} - \text{. cm} = \text{. cm}$$

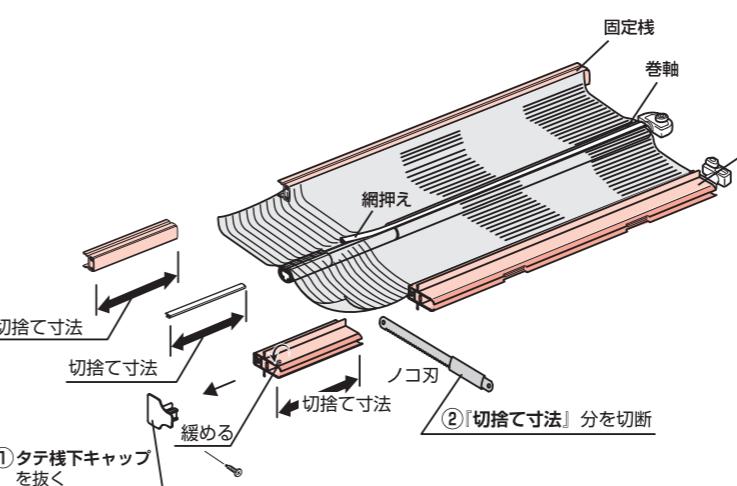
(部材の長さではありません)

各タテ部材をそのまま切らずに使用すると「取付け高さ185cm」に合うようにできあがっています。
「取付け高さH」を測り、185cmとの差（=切捨て寸法）を切捨てます。

3 タテ部材の切断

- ① ネジを緩めてタテ桿下キャップを抜きます。
- ② 固定桿、タテ桿は下側を同じ『切捨て寸法』分の長さを切ります。
巻軸は網押さえのみ『切捨て寸法』分の長さを切ります。

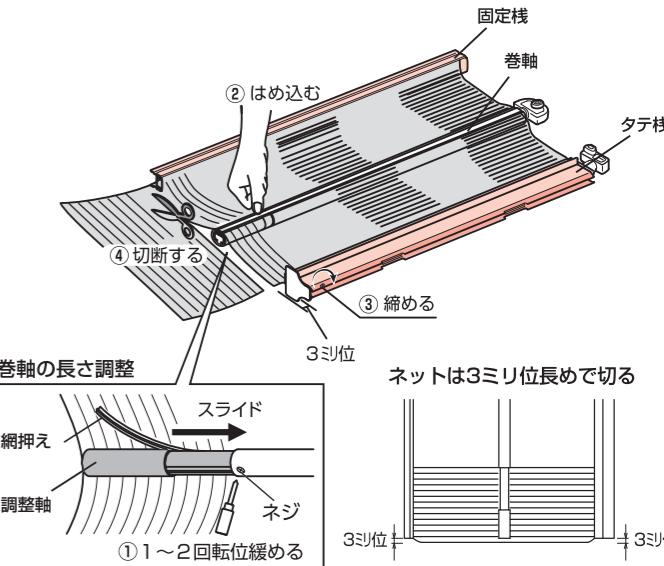
注意！ 切断の際にはネットを傷つけないようにご注意ください。



4 ネットの切断

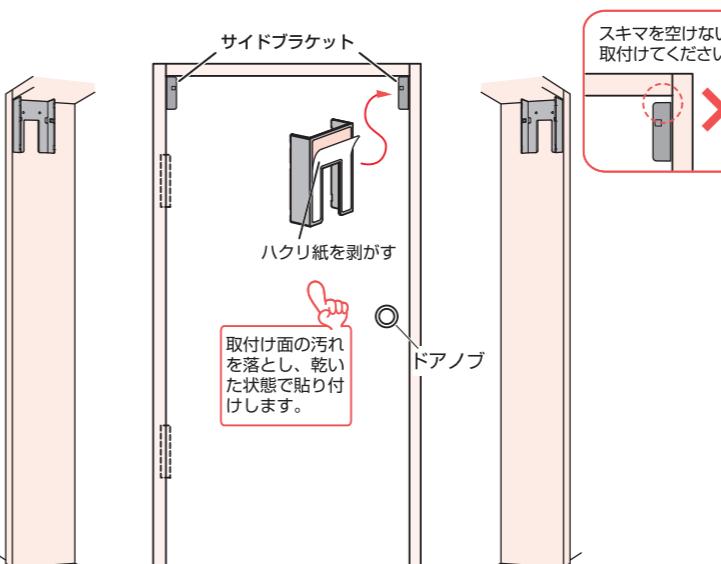
- ① 巾軸下部のネジを1~2回転位緩め、切った網押さえの長さに調整軸をスライドさせ、ネジを締め固定します。
- ② 網押さえを調整軸の溝にねじ込み、ネットを固定します。
- ③ タテ桿にタテ桿下キャップを差し込みネジを締めます。
- ④ ネットを部材より0.3cm(3ミリ)位長めで切ってください。

注意！ 切断しないでご使用する場合（185cmで使用）でもネットはあらかじめ長めになっていますので切断する必要があります。

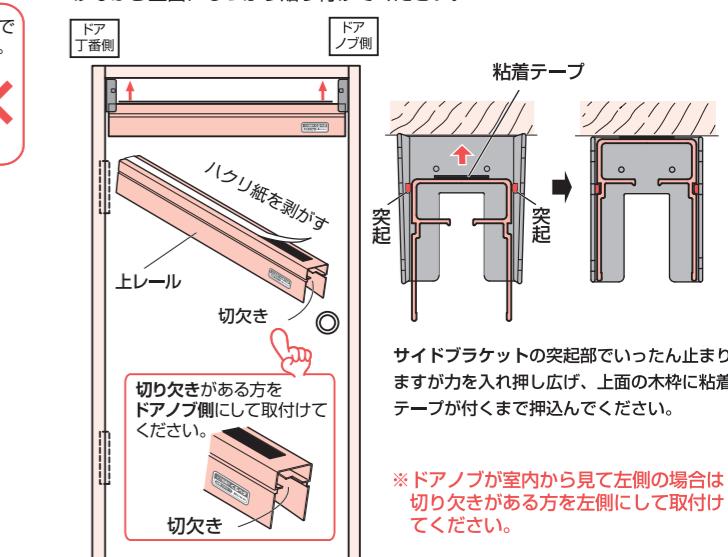


5 サイドブラケットを取付けと上レールを取付け

- ① サイドブラケットのハクリ紙を剥がし、木枠の上部左右の角に取付けます。



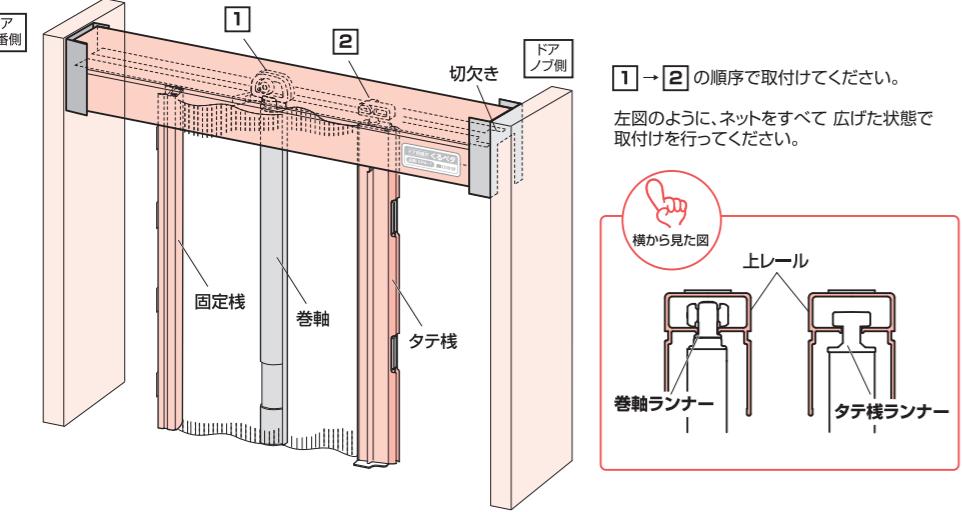
- ② 上レールのハクリ紙を剥がしてから、切欠きがドアノブ側になるようにして左右のサイドブラケットの下から差し込みます。サイドブラケットを押し広げながら上面にしっかりと貼り付けてください。



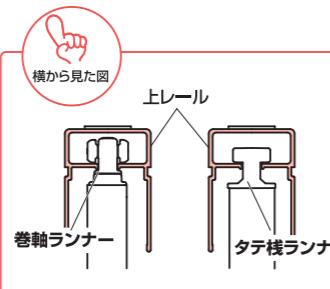
サイドブラケットの突起部でいったん止まりますが力を入れ押し広げ、上面の木枠に粘着テープが付くまで押込んでください。

* ドアノブが室内から見て左側の場合は切り欠きがある方を左側にして取付けてください。

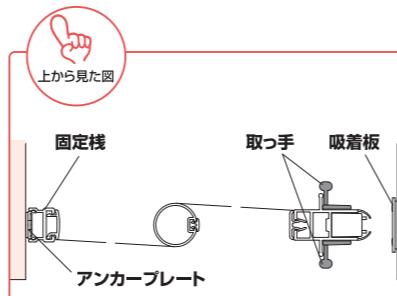
6 上レールに巻軸ランナー・タテ桟ランナーを入れ、各部品を固定する



1 → 2 の順序で取付けてください。
左図のように、ネットをすべて広げた状態で取付けを行ってください。

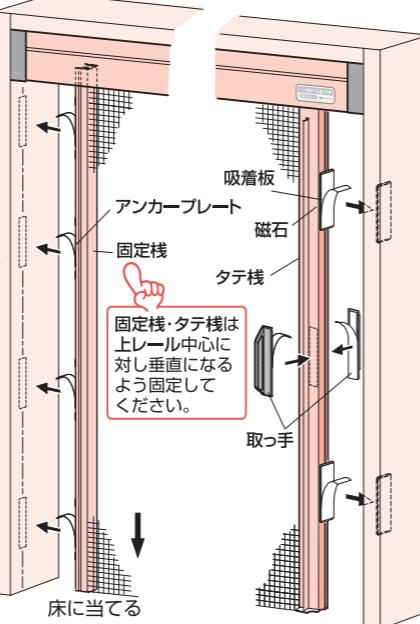


3 では下図のように各部品を取付けます。
取っ手は向きに気を付けて取付けてください。



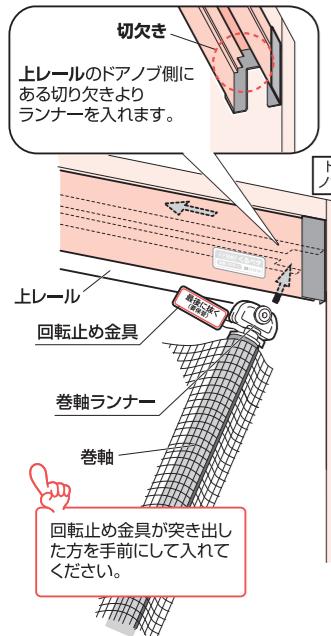
3 固定桟・吸着板の固定と取っ手の取付け

- ① アンカーブレードのハクリ紙をはがし木枠に貼り付けます。
 - ② 磁石の位置に合わせ木枠に吸着板を貼り付けます。
 - ③ 取っ手は磁石と磁石のほぼ中央になるよう向きに注意し両側に貼り付けます。
- 最後に各貼り付けた部品を強く押しつけて固定してください。



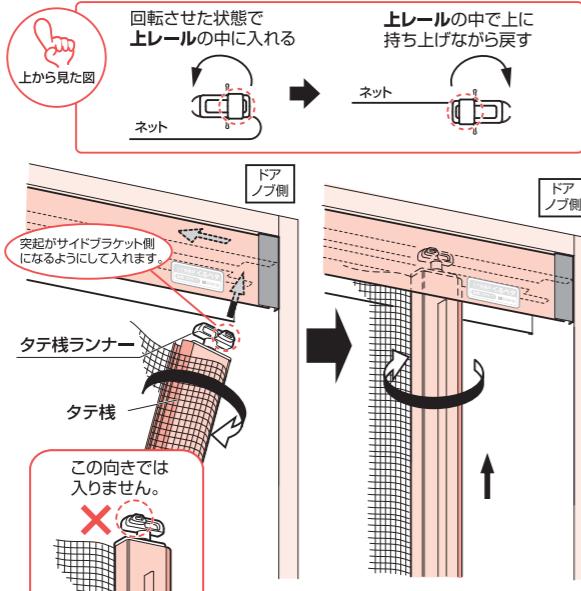
1 巾軸ランナーを入れる

- ・巻軸を図のように斜めにして、上レールの切欠きより巻軸ランナーを入れます。



2 タテ桟ランナーを入れる

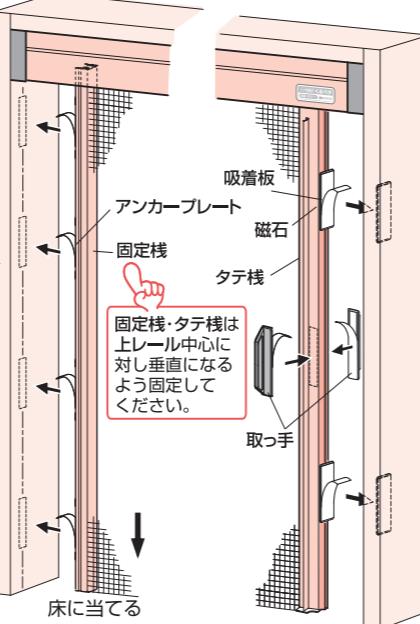
- ① タテ桟を図のように半回転回して、上レールの切欠きから斜めにして入れます。
- ② タテ桟を上レールに向けて押し上げながら反転させて向きを戻してください。



*タテ桟を半回転回さないと、上レールに入れません。

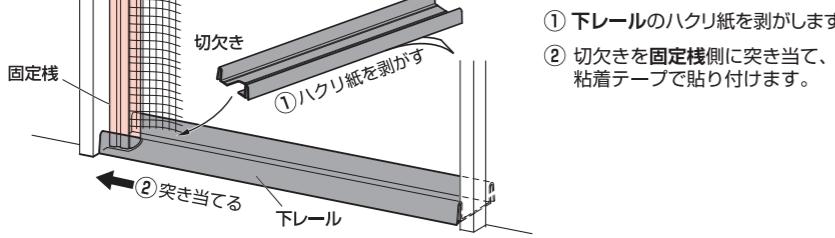
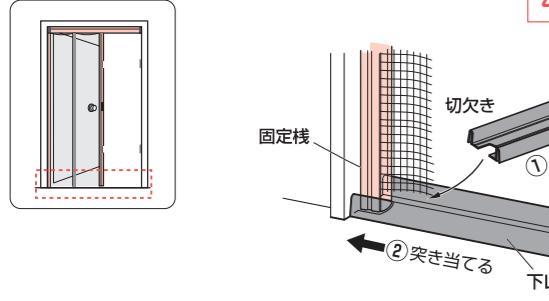
3 固定桟・吸着板の固定と取っ手の取付け

- ① アンカーブレードのハクリ紙をはがし木枠に貼り付けます。
 - ② 磁石の位置に合わせ木枠に吸着板を貼り付けます。
 - ③ 取っ手は磁石と磁石のほぼ中央になるよう向きに注意し両側に貼り付けます。
- 最後に各貼り付けた部品を強く押しつけて固定してください。



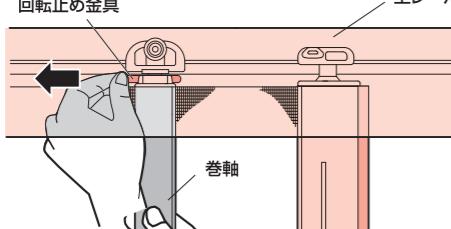
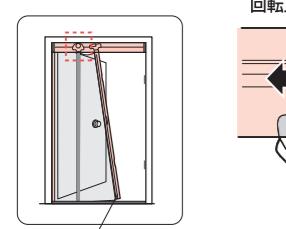
7 下レールの取付け

- ⚠ 取付け前に周辺の砂やほこりを取り除き、床が乾いた状態にしてください。**
⚠ 下レールを蹴る等の強い衝撃を与えると、下レールが破損する場合がありますので十分ご注意ください。



- ① 下レールのハクリ紙を剥がします。
- ② 切欠きを固定桟側に突き当てる、粘着テープで貼り付けます。

8 回転止め金具を抜く



- ① 巾軸を手で握ってしっかりと押さえます。
- ② 回転止め金具を矢印の方向に抜きます。シール部分を引っ張るとシールが破れる恐れがあるので金具を持ってください。
- ③ 巾軸を押された手をゆっくりと離してください。回転力が発生し巻軸にネットが巻き取られます。

⚠ 取付け前に回転止め金具が抜けてしまった場合や巻き取りスピードを調整したい場合には、(巻軸ランナーの巻き方)をご覧ください。

◎ 回転止め金具は、網戸本体を取りはずす時やネット交換の時に必要になりますので、セロテープでここに貼り付けて、大切に保管してください。

おつかれ様でした。
以上で完成です。

取扱いについて

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

- ・網戸に寄りかかる、蹴る等の強い力はかけないでください。
- ・網戸のはずれなどにつながり、ケガをしたり損害を与えることがあります。
- ・本製品は防犯には役立ちません。戸締まりの時は必ずドアを施錠してください。
- ・ネットにタバコの火など火気は絶対に近づけないでください。
- ・強風時には使用しないでください。脱落・破損する恐れがあります。

注意

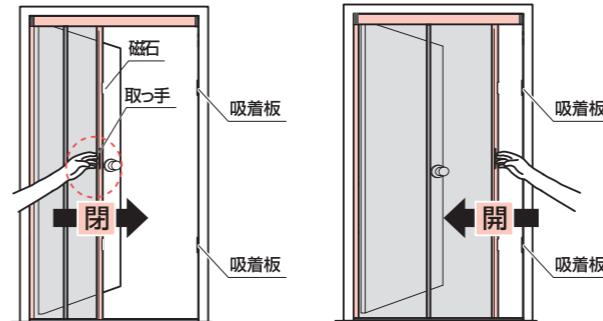
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容

- ・網戸を開閉する際、指をはさまないようにご注意ください。
- ・無理な開閉や乱暴な取扱いをすると、ケガや破損の原因となりますのでご注意ください。
- ・下レールにゴミ等がたまると網戸がスムーズに開閉できなくなります。下レールとその周辺はこまめに掃除してください。

網戸の開閉操作方法

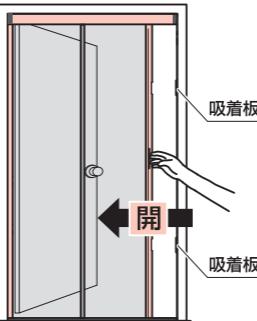
閉めるとき

タテ桟の取っ手を持って丁寧に操作し、磁石を吸着板に着けてください。剥がすと自動で収納されます。



開けるとき

取っ手を持って吸着板から磁石を剥がすと自動で収納されます。

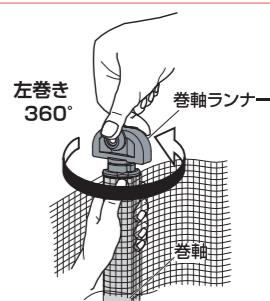


巻軸ランナーの巻き方

- ・網戸取付け時、上レールに巻軸ランナーを入れる前に回転止め金具を抜いてしまった場合。
- ・上レールから巻軸ランナーをはずすときに回転止め金具を差し込まなかった場合。
- ・網戸の収納スピードを調整したい場合。

このような場合は下の方法で巻軸ランナーを巻いてください。

- (1) 巾軸をしっかり持って巻軸ランナーを左に巻きます。360°回して1回転です。
- ⚠ しっかりと押さえてないと、巻軸ランナーが急に回転しますのでご注意ください。**



こんな場合のチェック方法

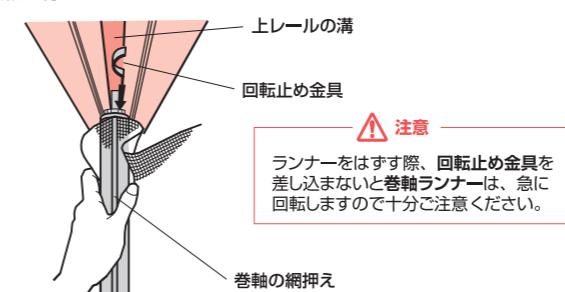
- ネットにしわができるとき
いったんネットを広げ、しわをとて巻軸に巻取らせます。



- 巻取りにくいとき
下レール面に巻軸、タテ桟キャップ、ネット等がこすってないか確認してください。
それでも動きが悪い場合には、上レールの溝部およびランナーに潤滑剤を塗布してください。(潤滑剤は市販の油性またはシリコーン性のものをご使用ください。)

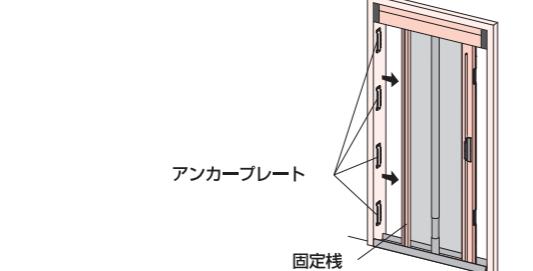
網戸本体をはずす場合

- (1) 巾軸の網押えを図のように上レールの溝の向きにして回転止め金具を差し込んでください。回転止め金具を差し込むと取り外した場合は、回転力が失われます。再度取付ける場合は(巻軸ランナーの巻き方)の要領で行ってください。

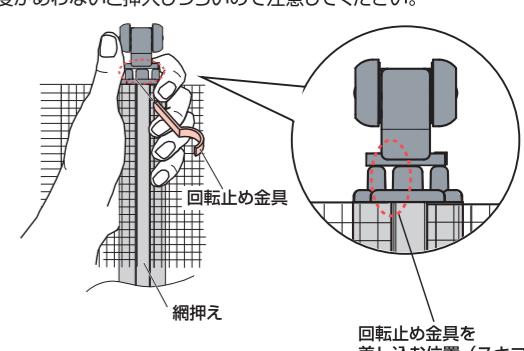


⚠ ランナーをはずす際、回転止め金具を差し込まないと巻軸ランナーは、急に回転しますので十分ご注意ください。

- (2) 固定桟にはまっているアンカーブレードを引っ張ってはします。
- (3) 取付け順序 6 の ② の作業を逆に行ってタテ桟をはずします。
- (4) 巾軸を上レールの切欠きからはずします。



- (3) 巻き終えた図の方向から見えるスキマに回転止め金具を差し込みます。
巻軸ランナーの角度があわないと挿入しづらいので注意してください。



お手入れ方法

- ・日常的には乾いた布で拭いてください。
- ・汚れがひどい場合には、中性洗剤で洗い、その後力ラ拭きしてください。
- ・シンナー、ベンジン、アルコール、酸性・アルカリ性洗剤は使用しないでください。
- ・たわしや金属ブラシなどでこすらないでください。破損やキズの原因となります。
- ・ネットが破損した場合には、「取替えネット ドア用網戸くるべタKPA-1用」(別売品)を販売店よりお求めください。